

第1回 IAT インプラントシステム インターナショナルセミナー実施報告書

2019年7月19日(金)～22日(月)の4日間、当社主催の第1回 IAT インプラントシステム インターナショナルセミナーが開催されました。18名の参加者のうち、バングラデシュから10名、モンゴルから1名の歯科医の先生に参加していただきました。



初日には、当社本社（さいたま市）にて、昭和大学歯学部歯科保存学講座歯科理工学部門講師の片岡 有先生より、歯科インプラントの歴史や材料、IAT インプラントシステムの最大の特長である表面性状「ED Surface」についての講義をいただきました。世界を見渡しても当社だけの表面性状「ED Surface」の初期固定性に先生方に関心を持っていただきました。



2日目、3日目は、医療法人社団 善歯会グループ 谷口善成先生に、オペ見学と、インプラント術に関する内容を、周囲炎などのアフターケア含めてご講義頂きました。骨質に関するハンズオンや、バングラデシュとモンゴルでの診療に合わせたパノラマ診断、将来的に取り入れられるであろう CAD/CAM 診断の方法など、臨床に活かせる講義内容で、参加者の先生方からも活発なご質問をいただきました。オペ見学は、善歯会グループのたにぐち歯科とラムザ歯科（いずれもさいたま市）2グループに分かれて実施され、よりリアルな、実践にとも



なったセミナー内容となりました。

最終日は、昭和大学歯学部歯科補綴学講座講師、昭和大学歯科病院インプラントセンター副センター長の樋口大輔先生より、補綴に関する講義と IAT EXA PLUS を使用したハンズオンセミナーがおこなわれました。実際に模型実習をおこなうことで、IAT インプラントシステムの埋入フロー、補綴についてより深くご理解をいただけました。

最終日には株式会社アイキャットの大枝様に "Intelligent Artificial Teeth Navi System" のガイドシステムについて、株式会社幸手スプリングの府川様よりアルコールフリーの滅菌剤 "sterilNa" をご紹介いただきました。

文化や慣習など異なるバックグラウンドを持ちながらも歯科診療で安心安全な診療を求める先生方の姿は国境を越え、メイドインジャパンの IAT インプラントシステムにとっても貴重なご意見をたくさんいただきました。

講義にご協力いただきました谷口先生、樋口先生、片岡先生、たにぐち歯科・ラムザ歯科の皆様、また、バングラデシュ・ピースコーポレーション様、モンゴル・タイヨータウンコーポレーション様、そしてご参加いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。皆様、今後とも末永く IAT インプラントシステムとの付き合いをどうぞよろしくお願いいたします。

